

除雪作業にご協力を！

今年も積雪の時期になりました。
積雪の状況によって除雪を行います。
作業が順調に進むよう、次のことについてご協力をお願いいたします。

- ①自動車の路上駐車や放置はやめてください。
- ②道路の路肩の資材などは事前に移動しておいてください。
- ③積雪で立木などが道路へ垂れ下がる場合には、所有者の方で事前に伐採をお願いします。
なお、除雪に支障がある場合には道路管理者で取り除くことがあります。
- ④流雪溝のフタを取り雪捨てをした後は、すぐにフタを元通りにしてください。
- ⑤道路状況によっては田畑、空地、水路等へ排雪する場合がありますので、ご理解ご協力をお願いします。
- ⑥道路除雪による住宅などの入り口部分の雪処理にご協力ください。玄関や車庫の前に、どうしても雪が残ってしまうことがあります。一軒一軒の出入口の確保や、各家庭に合わせた道路除雪作業はできません。ご自宅の出入口の除雪はみなさんでおこなっていただくようご協力をお願いします。

※除雪は状況により、主要幹線道路(国道・県道・バス路線など)を優先に早朝から始めます。



(お問い合わせ) 雲南県土整備事務所 仁多土木事業所 TEL.54-1251
奥出雲町役場 建設課 TEL.52-2675

第29回スルタンアズランシャーカップ激励式

マレーシアの都市イポーで開催のホッケー大会「第29回スルタンアズランシャーカップ」に参加される、横田高等学校男子ホッケー部の佐伯昂大さんに対する激励式が、10月19日、役場に多庁舎でありました。佐伯さんは、日本代表チーム「サムライジャパン」の1人として選出され、日本代表メンバー18人で最年少、唯一の10代です。また、島根県の高校生の日本代表入り、そして島根県在住の選手の出場も初めてです。

激励式において佐伯さんは、スピード感のあるプレーで得点に貢献したいと、勝利への意気込みを述べました。



大会の結果

大会は11月1日から10日にかけて開催され、日本・マレーシア・韓国・南アフリカ・エジプト・パキスタンの6ヶ国が参加しました。日本は、1回戦総当りのリーグ戦と、その後の順位決定戦により4位となりました。

2022年度 全日本社会人ホッケー選手権大会激励式

2022年度全日本社会人ホッケー選手権大会に出場するセルリオ島根に対する激励式が10月5日、役場に多庁舎でありました。代表の安部隆史さんが参加し、大会への意気込みを述べました。



大会の結果

大会は、10月14日から16日にかけて東京都の大井ホッケー場で開催されました。セルリオ島根は14日に表示灯フレーザーと対戦し1対2で惜敗。ベスト8で大会を終えました。

ホシザキ株式会社から町に寄附

ホシザキ株式会社から町に対し、1千万円の寄附を頂きました。同社からは、平成29年から毎年1千万円の寄附を頂いており、総額6千万円を頂いております。

贈呈式は10月13日、役場に多庁舎で開催され、同社常務執行役員の落合島根工場長から糸原町長に対し、目録が贈呈されました。寄附金は、人づくり、教育に係る事業に活用させていただくこととしており、これまで、高校魅力化や、小中学校の読書活動、教育用ICT機器の整備、ふるさと教育、楽器の購入など教育の振興に幅広く活用しています。

落合工場長は、奥出雲町の目指す子ども像である「奥出雲町への愛着と誇りをもち、自らとふるさとの未来を切り拓くこととする子ども」に賛同し、寄附を小・中・高校に対する教育推進事業の一助として役立ててほしいと述べました。



明治安田生命保険相互会社から町に寄附

明治安田生命保険相互会社から町に対し、30万4千5百円の寄附を頂きました。同社からは、令和2年から毎年寄附を頂いており、今年で3年目です。

贈呈式は10月19日、役場に多庁舎で開催され、同社松江支社の瀬戸支社長から糸原町長に対し、目録が贈呈されました。寄附金は、同社が行う社会貢献活動「地元の元気づけプロジェクト」の一環で、全国の同社従業員がゆかりのある地域に対して行う募金に、会社拠出の寄附を上乗せし、「私の地元応援募金」として頂いております。

瀬戸支社長は、「自治体が抱える課題の解決への一助として役立ていただければ幸いです。」と述べました。



令和4年度宝くじコミュニティ助成事業

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域コミュニティの健全な発展を図るためのものです。(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。今年度、宝くじコミュニティ助成事業の1つである「一般コミュニティ助成事業」により、2つの団体に備品が整備されました。

●原田自治会

原田自治会に和室用会議テーブル(20台)と椅子(40脚)が整備されました。今回整備したことにより、高齢者や子どもを含む家族が身体的な負担なく、気楽に会合やイベントに参加できるようにコミュニティ事業の活性化が期待されます。



●大曲自治会

大曲自治会にエアコン(2台)、机、椅子、LED照明器具、冷蔵庫、カラオケ用品、ランドゴルフ用品、テント、パソコン、プロジェクター、複合機等が整備されました。今回整備されたことにより、コミュニティ活動の活性化や健康増進、ITスキルの向上が期待されます。



【お問い合わせ】まちづくり産業課 有線：31-5267 電話：54-2524

奥出雲町民一日議会

奥出雲町議会は、町民の意見を議会形式で直接聴き、政策へ反映していく初の試みとして10月23日、「町民一日議会」を開催しました。

一日議会には11組の発言者が参加し、1組あたり約10分の持ち時間で、発言の後に議員による質問が行われました。発言内容は、町のPR、交通弱者対策、医療・福祉、移住・関係人口、文化など多岐にわたりました。

発言者には横田高校生や島根リハビリテーション学院の生徒など、学生も多く参加しました。このうち、横田高校生の福田光さんは「インスタグラムを使って、奥出雲町の関係人口を増やそう」というテーマで発言し、今後、進学により町から離れることになっても「私は必ず奥出雲に帰ってきます。」と述べ、「私が大学を卒業し、帰ってきたときに、奥出雲町が若い人が活躍できる場であってほしいです。」と提言しました。

